

9 ・ TeraTerm から VM にアクセスする

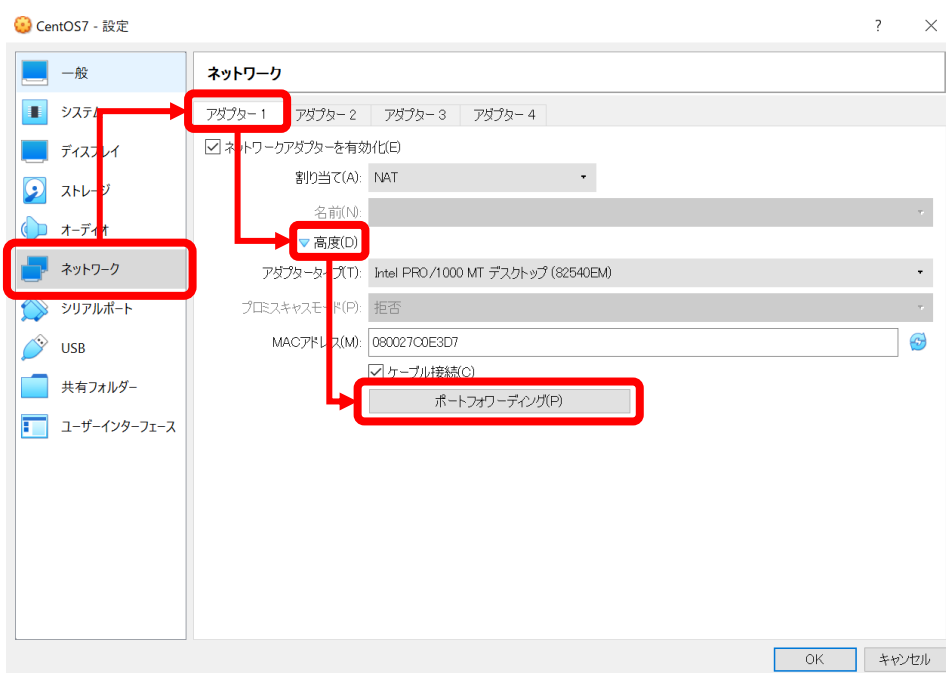
ホストの Tera Term からゲストの CentOS を操作できるようにし、ファイルを転送する

1. VM 側のネットワークを設定し接続する

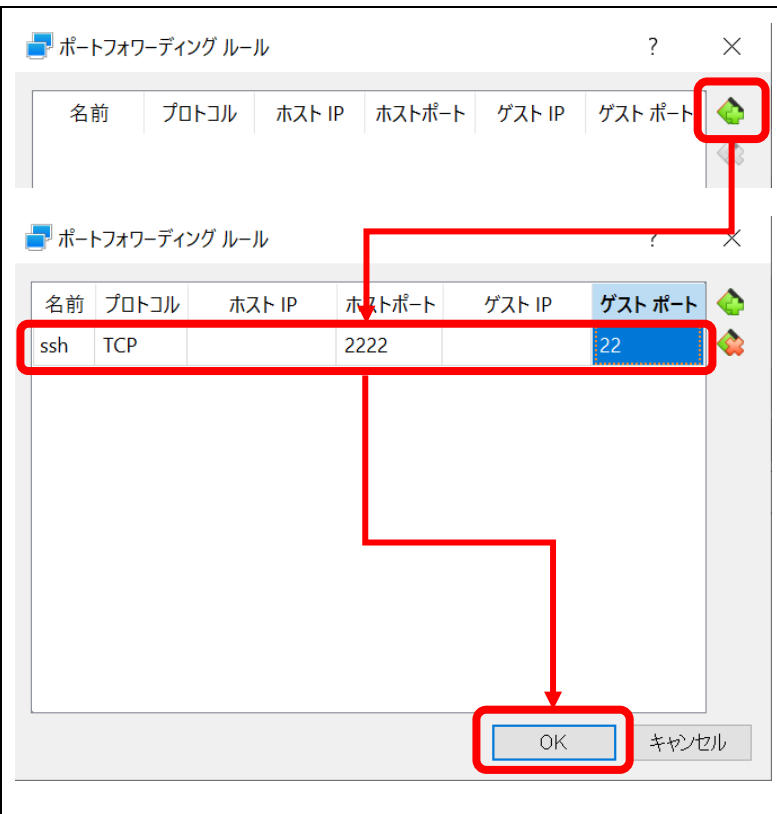
1 ・ VirtualBox を起動し、設定をクリック



2 ・ 「ネットワーク」 → 「アダプター1」 → 「高度」 → 「ポートフォワーディング」を選択



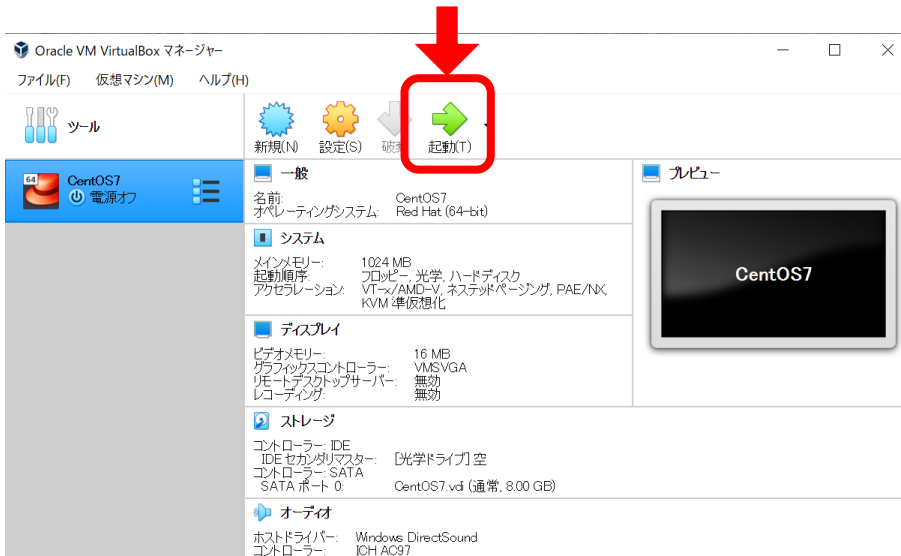
3・右上のルールの追加アイコンをクリックして、ルールを追加する



名前 (何でも良い)	ssh
プロトコル	TCP
ホストポート	2222
ゲストポート	22

ホストポートは、
他と重複しなければ自由

4・トップに戻って起動する



Oracle VM VirtualBox マネージャー

ファイル(F) 仮想マシン(M) ヘルプ(H)

ツール

新規(N) 設定(S) 破産 起動(T)

CentOS7 電源オフ

一般

名前: CentOS7
オペレーティングシステム: Red Hat (64-bit)

システム

メインメモリ: 1024 MB
起動順序: フロッピー, 光学, ハードディスク
アクセラレーション: VT-x/AMD-V, ネステッドページング, PAE/NX, KVM 準拠仮想化

ディスプレイ

ビデオメモリ: 16 MB
グラフィックスコントローラー: VMSVGA
リモートデスクトップサーバー: 無効
レコーディング: 無効

ストレージ

コントローラー: IDE
IDE セカンダリマスター: [光学ドライブ] 空
コントローラー: SATA
SATA ポート 0: CentOS7.vdi (通常, 8.00 GB)

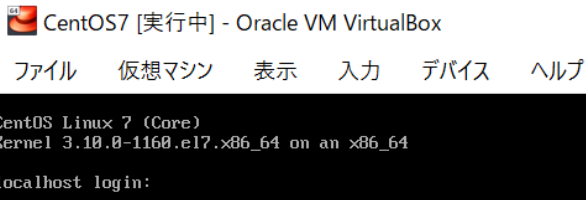
オーディオ

ホストドライバ: Windows DirectSound
コントローラー: ICH AC97

プレビュー

CentOS7

5・ログイン画面



6・root でログインする

<pre>CentOS Linux 7 (Core) Kernel 3.10.0-1160.el7.x86_64 on an x86_64 localhost login: root Password:</pre>	パスワード入力しても画面上の変化は無いが、認識はされているので入力後に「Enter」
<pre>CentOS Linux 7 (Core) Kernel 3.10.0-1160.el7.x86_64 on an x86_64 localhost login: root Password: [root@localhost ~]#</pre>	※ スペルミスに注意!! 「 [root@localhost ~]# 」 と出てくればログイン成功

7・ネットワークの接続

<pre>[root@localhost ~]# nmcli d DEVICE TYPE STATE CONNECTION enp0s3 ethernet disconnected -- lo loopback unmanaged -- [root@localhost ~]#</pre>	「nmcli d」と入力して接続を確認 まだ未接続
「nmcli connection up enp0s3」で接続	
<pre>[root@localhost ~]# nmcli connection up enp0s3 Connection successfully activated (D-Bus active path: /org/freedesktop/NetworkManager/ActiveConnection/1) [root@localhost ~]#</pre>	
<pre>[root@localhost ~]# nmcli d DEVICE TYPE STATE CONNECTION enp0s3 ethernet connected enp0s3 lo loopback unmanaged -- [root@localhost ~]#</pre>	もう一度「nmcli d」で確認 接続されている
これだけだと起動のたびに接続しなければならないので、自動的に接続するように設定する	
「nmcli con mod enp0s3 connection.autoconnect "yes"」	
<pre>[root@localhost ~]# nmcli con mod enp0s3 connection.autoconnect "yes" [root@localhost ~]#</pre>	
特に反応はないが、再起動時に自動的に接続するようになっている	

8・確認のため、どこでも良いのでネットページにアクセスしてみる

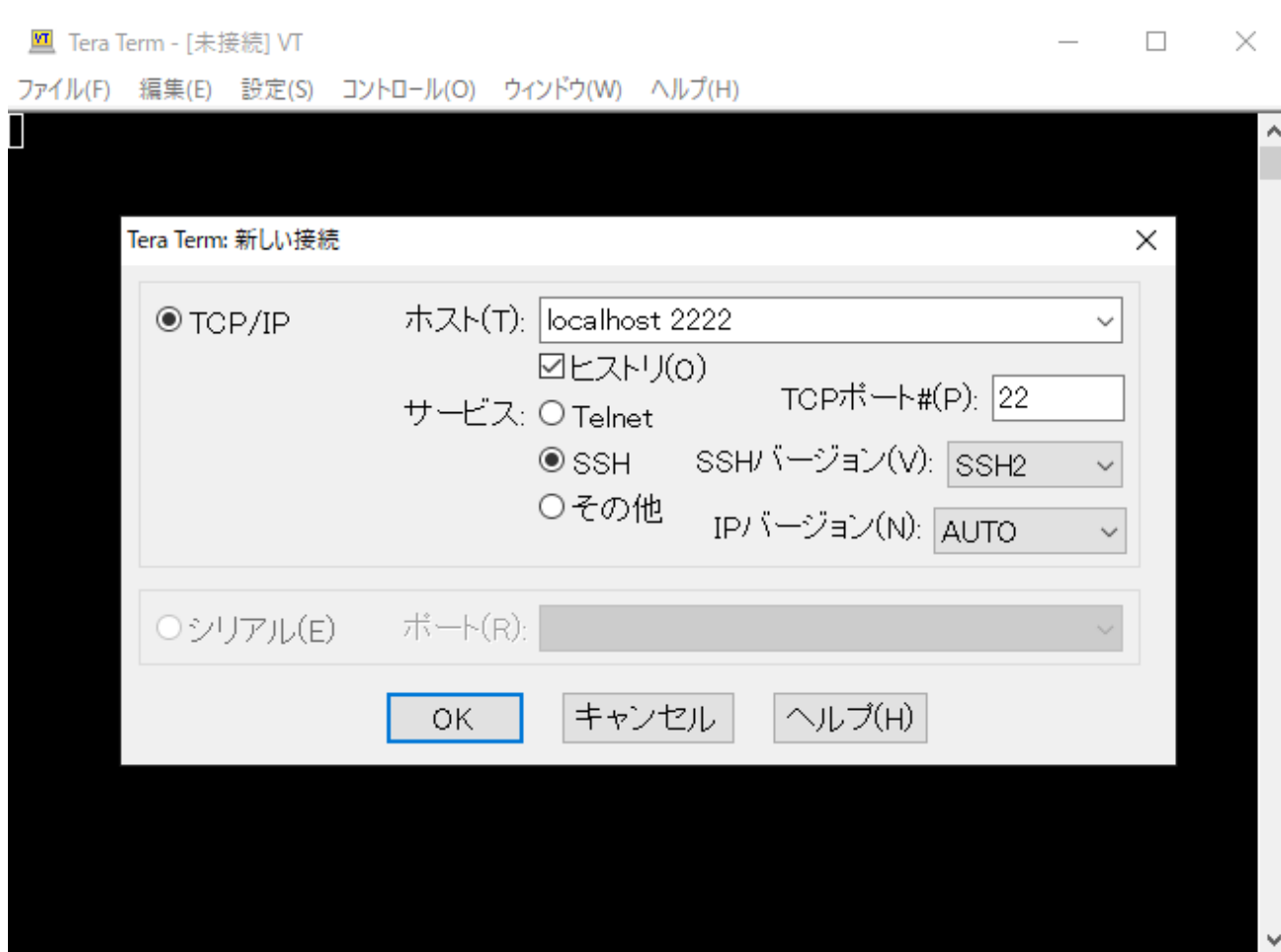
「curl google.com」で、グーグルトップに接続

```
[root@localhost ~]# curl google.com
<HTML><HEAD><meta http-equiv="content-type" content="text/html; charset=utf-8">
<TITLE>301 Moved</TITLE></HEAD><BODY>
<H1>301 Moved</H1>
The document has moved
<A HREF="http://www.google.com/">here</A>.
</BODY></HTML>
[root@localhost ~]#
```

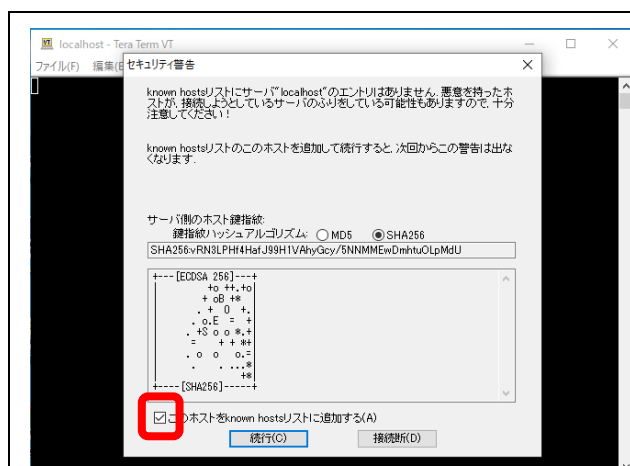
html のコードが返ってくれば、ネットに繋がっていると確認できる

2. TeraTerm で VM にアクセスする

1・TeraTerm を起動して、新しい接続を下図のように指定して「OK」を押す

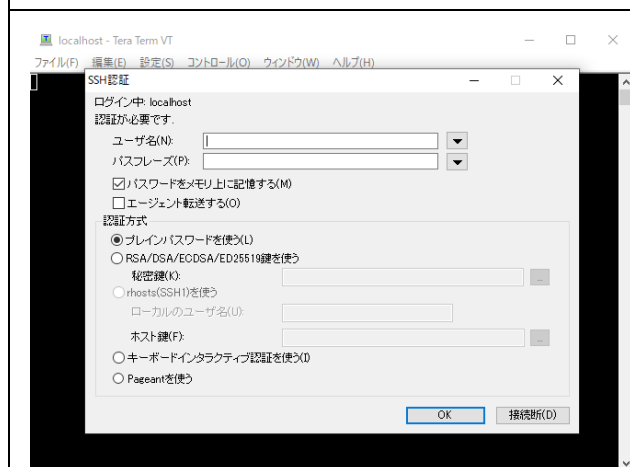


2・VM へログイン



セキュリティ警告がでる

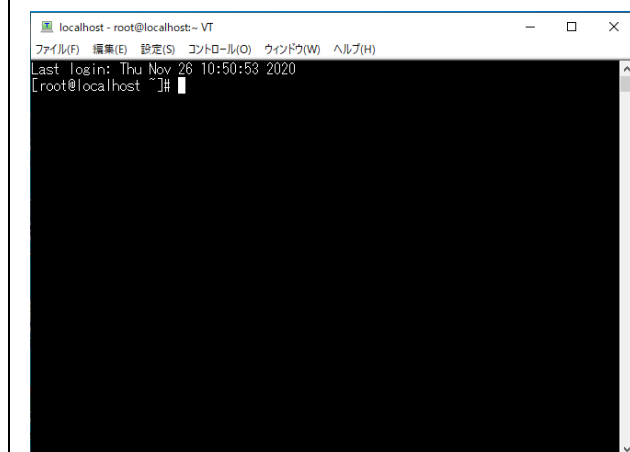
次回から表示されないように、
チェックボックスをチェックして続行



SSH 認証が表示されれば接続成功

VM に設定した

ユーザー、パスワードを入力して
「OK」でログインする



ログインに成功すると、

VM をホスト側から操作できる

Creation Date 2020 12